

3月定例会 令和3年度一般会計予算成立 歳入歳出 153億2,000万円

会計名	予算額	前年度比較(%)
一般会計	153億 2,000万円	△ 0.6
国民健康保険	30億 220万円	△ 1.9
後期高齢者医療	3億 8,550万円	9.0
農業者労働災害共済	500万円	0.0
水道事業	9億 3,360万円	△ 4.6
公共下水道事業	20億 7,248万円	△ 1.4
芦原温泉上水道財産区水道事業	2億 975万円	△ 1.4
合計	219億 2,853万円	△ 0.9

あわらし市令和3年度当初予算のポイント

人口減少・高齢化が進む中、10年先、20年先を見据えて、「誰もがときめくあわらし」の実現に向け、事務事業の推進と持続可能な行財政運営の両立を図った予算としています。

- 1 JR芦原温泉駅及び周辺機能の充実と着実な整備の推進
- 2 まち・むらの活性化及び産業の更なる振興
- 3 結婚・出産・子育て支援の充実
- 4 定住・移住、空き家対策の強化
- 5 安全・安心なまちづくりの推進
- 6 教育環境の充実

< 地方債及び基金・積立金の状況(令和3年3月末見込) >

地方債残高(市の借金)	
一般会計	182億 9,955万円
公共下水道会計	98億 2,465万円
水道事業会計	12億 4,885万円
合計	293億7,306万円(△1.0%)

市民1人当たりの借金 約106万円(0.0%)

- ※ 1人当たりの借金・貯金の算定基準
令和3年2月1日現在の人口 27,576人
- ※ ()内は、前年度比較
- ※ 切捨ての関係で合計が合わないことがあります。

基金・積立金残高(市の貯金)	
財政調整基金	26億 1,400万円
地域振興基金	13億 円
その他	11億 4,316万円
※一般会計所管 計	50億 5,716万円
国民健康保険基金	4億 8,400万円
農業者労働災害共済基金	3,113万円
※特別会計所管 計	5億 1,513万円
合計	55億 7,229万円(△3.0%)

市民1人当たりの貯金 約20万2千円(△1.5%)

3月定例会 令和2年度一般会計補正予算(第15号) 1億462万2千円を減額 令和2年度一般会計補正予算(第16号) 2,439万9千円を増額



- 令和2年度一般会計予算総額は196億9,717万4千円に
- あわらし市教育委員会委員 たまがわ よういち 玉川 洋一 氏の任命に同意
- 人権擁護委員 にしだ のりあき 西田 哲章 氏の推薦に同意

令和3年3月定例会が2月25日から3月23日までの会期で開催されました。

今定例会では、専決処分の承認に関するもの1議案、令和2年度補正予算に関するもの7議案、令和3年度当初予算に関するもの7議案、条例の制定等に関するもの6議案、人事に関するもの2議案、工事請負契約に関するもの2議案の計25議案が上程され、すべて原案のとおり可決・同意されました。

なお、今回は9人の議員が一般質問を行い、理事者に対して市政をたどしました。

その他、議員発議による条例の改正に関するもの1議案が否決され、会議規則の改正に関するもの1議案が可決されました。

議会日誌		おもな会議のみ掲載	
2月17日	議会運営委員会	2月17日	議会運営委員会
18日	全員協議会	18日	全員協議会
25日	第105回議定例会 開会	25日	第105回議定例会 開会
3月4日	一般質問	3月4日	一般質問
5日	一般質問	5日	一般質問
8日	総務教育厚生常任委員会(分科会)	8日	総務教育厚生常任委員会(分科会)
9日	総務教育厚生常任委員会(分科会)	9日	総務教育厚生常任委員会(分科会)
10日	総務教育厚生常任委員会(分科会)	10日	総務教育厚生常任委員会(分科会)
11日	産業建設常任委員会(分科会)	11日	産業建設常任委員会(分科会)
12日	産業建設常任委員会(分科会)	12日	産業建設常任委員会(分科会)
15日	産業建設常任委員会(分科会)	15日	産業建設常任委員会(分科会)
22日	予算決算常任委員会	22日	予算決算常任委員会
23日	議会運営委員会	23日	議会運営委員会
4月5日	全員協議会	4月5日	全員協議会
16日	広報編集特別委員会	16日	広報編集特別委員会
23日	広報編集特別委員会	23日	広報編集特別委員会
23日	第105回議定例会 閉会	23日	第105回議定例会 閉会
	議会活性化特別委員会		議会活性化特別委員会
	広報編集特別委員会		広報編集特別委員会

予算決算常任委員会

インターネット中継で審査状況をご覧になれます。

予算決算常任委員会
全体会において予算
に対する質疑が行わ
れましたので、掲載
します。



森之嗣議員

中学校施設整備事業

金津中学校改修工事
費について、令和3年度
には南校舎の床、窓サツ
シの改修の予算が計上さ
れている。令和4年度に
は、北校舎の床の改修を
予定しているとのことだ
が、南校舎と同じく窓
サツシを改修せずに、生
徒の安全が守れるのか。



商工振興経費
令和3年度当初予算
に「商業エリア空き店



室谷陽一郎議員

道路一般改良舗装事業

市道の新設・改良工
事について南部区画の具
体的な場所はどこか。

スマートフォン支援事業
補助金が減額されて
いるのはなぜか。



堀田あけみ議員

北陸新幹線県内延

事業目的と事業内容
が一致していないように
思うがどうか。

舗・空き家改修事業補
助」として500万円の
予算が計上されている。
この補助事業の開始年
度と今までの事業補助の
実績はどうなっているか。

また、令和3年度にお
いてこの補助事業の見
込みはどうなっているか。

「ちはやふる」を活用した知名度向上事業

令和3年度当初予算
に800万円が計上され
ている。

主にあわらし世界大会・
市民かるた大会・全国
女流選手権大会に要す
る費用だと思いが、大会
の運営や実施においてコ
ロナ感染防止対策につい
てはどのように行なうの
か。
また、大会後の事業
展開はどうなるのか。



二次交通アクセス強化事業

平成31年度から、細
呂木・北潟方面への周遊
バスを1日5便で試行的
に運行しているが、1回
の運行における平均乗車
人数と、試行運行しての
効果や観光客の評価は
どうなっているか。



**ふるさとあわらし
ポート基金事業**
・事業目的に業務を委託
するものが、どこへ
委託するのか。



卯目ひろみ議員

多面的機能支払交付金

長寿命化予算が令和
2年度補正予算では減
額されていて、令和3年
度当初予算では令和2
年度より増額して計上さ
れているが、予算は確保
されるのか。



世原幸信議員

第3次地方創生臨時交付金

使い道はどうなってい
るか。広く、市民も業者
も潤うような使い道を考
えてほしい。

令和2年度一般会計補正予算

■税務課

歳入 市税
1億9千200万円
減額

委員 令和2年度分の固
定資産税は繰り延べなの
か減免なのか。
理事者 1年間の繰り延
べで、令和3年度に徴収
します。

令和3年度分の固定
資産税の事業用家屋と
償却資産については、減
免措置となり、条件に応
じ、1/2の減免もしくは
は全額の減免になります。
ただし、この減免につ
いては、国から補填され
ます。

■政策広報課

**国勢調査事業調査員
報酬**
635万6千円減額

委員 報酬の算出の仕方
が変わったのか。

■福祉課

老人保護施設措置費
1千万円減額

委員 措置費の不用額が
ある施設はどこか。
理事者 金津雲雀ヶ丘寮
で、新規増員を見込んで
いたところ、1人減で1
年間推移したため、不用
額となりました。

委員 施設を空けている
よりは措置した方がいい
のではないかと。
理事者 そうい方がいれ
ば積極的に雲雀ヶ丘寮を
活用していきます。

■子育て支援課

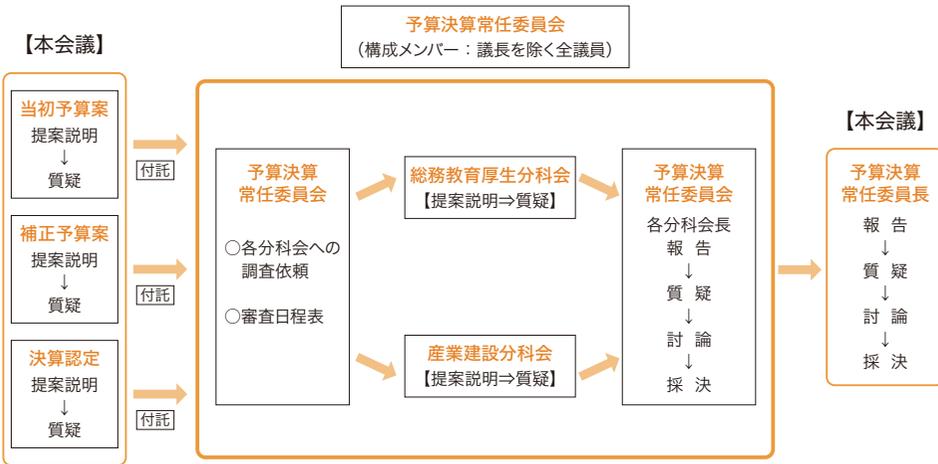
**放課後子どもクラブ
支援員補助業務委託
料**
100万円減額

委員 支援員の数が減っ
たのか。

■健康長寿課

がん検診事業
500万円減額

委員 コロナ禍の影響で
胃がん検診等が減ったた
めか。
理事者 県からの通知が
あり、集団検診そのもの
を7月まで見合わせ、7
月31日から実施を開始し
ました。どのがんという
ことではなく、全体的に
がん検診の数が減ってい
ます。



『予算決算常任委員会の仕組み』

- ・ 予算及び決算の主な調査は、分科会において行われます。
- ・ 各分科会の調査結果を分科会長が報告し、その報告に対し質疑・討論を経て、採決されます。
- ・ 本会議では、予算決算常任委員長が報告し、採決されます。

■農林水産課
多面的機能支払
交付金
2千676万2千円
減額

委員 昨年度も減額しているが今年度も減額することになるのか。

理事者 多面的機能支払交付金の国の予算額は、法制化されて以降、前年度比100%で推移してきており、全国の要望額が非常に増えています。予算の確保に向けて国や県に対して強く要望していきます。

■商工労働課

商業エリア空き店舗・空き家改修事業補助金
500万円減額

委員 全く相談もなく実績がなかったのか。

理事者 別の補助メニューとしてスモールビジネス支援事業があり、その中で空き店舗・空き

家を活用している方が2名います。



■建設課

県営道路改良事業
負担金
324万9千円減額

委員 工事が無くなったのか。

理事者 県営事業から国庫事業へと切り替わり、市負担金が無くなりました。

■上下水道課

合併処理浄化槽設置事業補助金
127万4千円減額

委員 実績は何件になったのか。

理事者 当初一般住宅3件分を予定していました

が、補助限度額の低い事業所2件となったため、減額となりました。

■教育総務課

小学校施設整備事業
細呂木小学校トイレ
改修工事
5千200万円増額

委員 校舎の中のトイレは全部改修すると思うが、グラウンドにあるトイレは洋式化しないのか。

理事者 優先順位は、第一として校舎の中のトイレ、第二は体育館のトイレ、そして最後にグラウンドのトイレと考えており、現在は校舎の中のトイレを優先的に進めていきます。

令和2年度
あわらし市国民健康
保険特別会計補正
予算
一般被保険者療養
給付費
9千500万円減額

本来、県外や市外からの子育て世帯や新婚世帯に移住してはいるので、市外からの人にはこの上限補助、市内で取得し移り住む人には50万の上限補助で、活用したいと考えています。

委員 新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えが起こり、重症化するなどの問題は発生しなかったのか。

■総務課

令和3年度
一般会計予算
まち・むらとぎめき
推進事業補助金
2千万円

委員 これまでとれただけの集落が補助金を利用したのか。また、今後どのように事業を進めていくのか。

水道事業費用
特別損失
7万3千円増額

委員 不納欠損の時効の期間はどれくらいか。

理事者 水道料金には2年の時効がありますが、所在が不明となった場合には、執行停止という形で不納欠損を即時行っています。

令和2年度
あわらし市水道事業
会計補正予算

委員 昨年比へ減額されているがコロナ禍の影響か。

■監理課
公用車購入費
450万円

委員 特別職専用車を入れ替えるとのことだが、なぜこの時期なのか。

理事者 20余年経っており支障ができています。費用は必要最低限に落とします。

■政策広報課

ブランド推進事業
152万円

委員 あわら感幸創造マスタターの今後の活動と養成セミナーはどうなるのか。

理事者 令和3年度の講師は、昨年に引き続き同じ人をお願いします。メンバーについては、新しいメンバーを入れた10人程度と考へ、調整しています。また、セミナーは2年度に企画した内容の磨き上げも行い、ツアーの受け入れ体制の整備やマネージメント、販売営業戦略など、実践的な

部分も含めた形でセミナーの実施を計画しており、視察を含め6回程度と考えています。

■市民協働課

空き家対策事業
1千502万1千円

委員 空き家情報バンク登録奨励金が3万円から2万円に、また、空き家取得支援補助金が100万円から50万円に減額しているのはなぜか。

理事者 空き家バンクに登録する際、事務作業はほとんど職員が行っており、資料作成の手数料がかからないと考えられ、多くの登録対象者に奨励金を出したいので、補助額を2万円としました。

また、空き家取得支援補助金の100万円から50万円の減額は、今年7件の実績があり、市外からの移住者は5件で、市内での転居が5件でした。

令和3年度
一般会計予算

■総務課

令和2年度
あわらし市水道事業
会計補正予算

委員 現状では大きな問題はないが、跳ね返りがあることも考えられるので、注視していきます。

令和2年度
あわらし市水道事業
会計補正予算

委員 不納欠損の時効の期間はどれくらいか。

理事者 水道料金には2年の時効がありますが、所在が不明となった場合には、執行停止という形で不納欠損を即時行っています。

令和3年度
一般会計予算

委員 昨年比へ減額されているがコロナ禍の影響か。

後期高齢者健康診査
事業の人間ドック委託料
100万3千円

委員 昨年比へ減額されているがコロナ禍の影響か。

理事者 後期高齢者の人間ドックは、2年に1回の助成なので、受ける人が多い年と、少ない年があります。

■福祉課

地域生活支援事業
日中一時支援給付費
100万円

委員 利用者の実績はどのくらいか。

理事者 年間延べ22名の利用者がいます。

■子育て支援課

保育カウンセラー
配置事業
135万円

委員 令和2年は4人だったが、5人に増えた理由は何か。

以上なら補助対象になるのか。

■農林水産課

松くい虫被害総合対策事業
755万円

委員 どのように事業を実施していくのか。

理事者 松くい虫の被害が拡大しているため、奥の方にも行き届くように、管理用通路を設け実施します。また、森林環境譲与税も活用し、例年の事業に追加して春に特別伐倒を実施します。

令和2年度
あわらし市水道事業
会計補正予算

委員 前年度比1千万円の増額となっているが、コロナ禍のため予定納税されている企業の利益が見込めないためか。

令和2年度
あわらし市水道事業
会計補正予算

委員 前年度比1千万円の増額となっているが、コロナ禍のため予定納税されている企業の利益が見込めないためか。

理事者 予定納税している多くの企業が、令和3年3月31日に決算を迎えるので、還付金が増える可能性があり、また、固定資産税における課税見直しなどの還付金も含まれています。

■観光振興課

あわら観月の夕べ事業補助金
850万円

委員 開催できなかった場合どれくらいの影響を受けるのか。

理事者 コロナウイルスワクチン接種が不透明なので、実行委員会で協議し、キャンセル料が発生しないタイミングで決定します。

建設課

道の駅整備事業

2千340万円

委員 市民が納得するようなものではないので、市民が納得するような計画を練ってほしい。

理事者 基本設計について十分議論するとともに、それまでの間、議会と協議する時間があるので、その中でも意見を受けながら進めます。

教育総務課

通学援助経費
芦原中学校スクールバス委託料

2千548万5千円

委員 昨年度に比べて増額になった理由は何か。理事者 従来4つのルートで運行していましたが、コロナ禍の影響で、1つの路線の乗車が密になることから、新郷地区で1ルート増やし、5ルートでの運行を現在行っています。

文化学習課

公民館施設管理経費
設備・施設修繕料

150万円

委員 修繕対応についてどのような状況か。

理事者 各公民館から希望を聞き取り、優先順位をつけて通年ペースで修繕を計画的に行っています。

令和3年度
あわら市国民健康
保険特別会計予算

委員 国民健康保険基金について、基金残高が多い理由は何か。

理事者 前期高齢者交付金がこの基金には影響しており、平成27年度から団塊の世代が順に65歳となり、2年後に精算される前期高齢者交付金の積立が、29年から大幅

に増加となっています。今後、令和4年度以降は逆転し、後期高齢者医療保険に移行するため、今後は前期高齢者交付金が減り、なおかつ後期高齢者支援金が増えてくるため、令和4年度以降に納める納付金が増える見込みとなるため、貴重な財源です。

令和3年度
あわら市水道事業
会計予算

調査設計業務
1千200万円

委員 包括委託検討業務の内容はどのようなものか。

理事者 包括委託をするための基本調査業務です。本格的に包括業務委託をする、職員は4人減らすことができ、トータル1千万円の経費削減になる見込みです。

総務教育厚生常任委員会

あわら市議会議員
及びあわら市長の
選挙における選挙
運動用自動車の使用
等の公営に関する
条例の制定

本条例は、選挙運動の機会均等を図ることで、多様な人材の立候補を促進することを目的に、

選挙経費の一部を公費により負担することを定めるものです。

委員 選挙運動用の自動車の使用、ピラやボスターの作成費用などが限度額を超えた場合はどうなるのか。

理事者 限度額を超えた部分は、候補者の負担になります。

議案外の件

道の駅「蓮如の里あわら」の整備計画、風力発電の建設計画、あわら市自転車活用推進計画等について、理事者より報告がありました。

産業建設常任委員会

あわら市新型コロナウイルス感染症
対策利子補給基金
条例の制定

を設置するものです。

あわら市道路の構造の技術的基準等
に関する条例の一部
を改正する条例の
制定

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者を支援するために創設した利子補給制度の財源を積み立てる基金

JR芦原温泉駅自由通路下に設ける西口トイレ

しを、道路の附属物または構造物の一部として整備するため、所要の改正を行うものです。

市政について問う!

3月の定例会では、9人の議員が一般質問を行いました。ここでは、その質問と答弁の要旨を掲載します。(通告順) インターネット中継で一般質問をご覧になれます。



吉田 太一 議員

- コロナ禍の中で苦しんでいるサービス業への補助について
- 新型コロナワクチン接種について
- あわら市の財政について

堀田 あけみ 議員

- 防災の在り方について

山口 志代治 議員

- まちむらときめき事業の進捗について
- 市民活動サポート助成金の進捗について

仁佐 一三 議員

- 北潟湖畔公園のさらなる活用について

平野 時夫 議員

- 新型コロナウイルスワクチン接種について
- 学校体育館空調設備導入について
- 図書消毒機の設置について

毛利 純雄 議員

- 除雪対応状況について
- 市道及び幹線農道の管理状況について

山川 知一郎 議員

- 生活保護申請に際しての「扶養照会」について
- 女性の地位向上について

室谷 陽一郎 議員

- あわら市総合振興計画後期計画及び、第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略(令和3年度～令和7年度)について

北島 登 議員

- 令和3年4月1日施行予定の水道料金及び下水道使用料の改定の考え方について

市独自の持続化給付金は
ワクチン接種について
あわら市の財政について

コロナ禍の中で苦しんでいるサービス業への補助について

吉田 コロナ禍で影響を受けているサービス業の支援について、市独自の持続化給付金は考えられないか。

市長 国や県が様々な施策を行っています。市では別の形で、市民も含めた全体的な支援を行うことを考え、夏ごろにプレミアム付商品券を検討しています。実施期間や一世帯当たりの上限枚数など、今後の状況を見ながら判断していきます。

また、高齢者の接種会場は、市内を六地区に分けて、農業者トレーニン

グセンターと北潟、本

吉田 ワクチン接種まで

の準備をどのように考えているか。またワクチン接種の会場はどこか。

副市長 市民からの接種に関する相談を受け付けるコールセンターを、3月22日に設置し、3～5人の職員を配置して対応します。接種の予約方法は、インターネットやLINE、電話を検討しています。

なお、接種の全体の流れを確認するシミュレーションを、3月下旬に行う予定で、十分に検証したいと考えています。

また、高齢者の接種会場は、市内を六地区に分けて、農業者トレーニン

グセンターと北潟、本

吉田 ワクチン接種まで

吉田 太一 議員



の二地区に分け、芦原地区は保健センターまたはJA福井県芦原支店、金津地区は中央公民館を想定しています。

あわら市の財政について

吉田 あわら市の財政の見通しはどうなのか。また、コロナ禍で減収となった今、どのような考えに基づいて事業を取捨選択するのか。

市長 個人市民税や法人市民税のほか入湯税の減収が見込まれます。この影響がどの程度続くか見通せず、また、人口減少により地方交付税の減額なども見込まれることから、厳しさが増すことは予想されます。

除雪対応状況について 市道及び幹線農道の 管理状況について



毛利純雄 議員

除雪対応状況について

毛利 除雪が遅れたところがあるが、原因は雪の降り方が異常であったことか。

土木部長 24時間降雪量は約40cmで、その後の24時間も同じペースで降り続いており異常に多く降ったと言えます。

毛利 委託建設業者の区域が広過ぎたのか。

土木部長 除雪を委託する区域が広過ぎるといった業者があることは否めません。

毛利 今後除雪体制を見直す考えはあるのか。

土木部長 直営除雪の仕組みなど、除雪体制の見直しを検討したいと

考えています。

毛利 1月10日に成人式が行われ、市道が除雪されておらず、大変苦労したと聞いている。

市長 一部地区や路線によって除雪に入っていないところがあったことについては大変申し訳なかったと思います。

毛利 除雪体制について、市直営を充実させるのめいだが、除雪経験のある市職員OB、あるいは建設会社OBにお願いする方法や各地区の農業法人への委託を検討してもらいたい。

毛利 交通量の多い7路線約10km(市道のセ



引き直されたセンターライン

生活保護申請の「扶養 照会」はやめるべき 女性の地位向上を



山川知一郎 議員

生活保護申請の「扶養照会」はやめるべき

山川 生活保護を申請すると、申請者の3親等内の親族に対して、経済的援助ができないかの照会が行われており、このことが生活保護申請をためらわせる大きな理由となっている。

厚生労働大臣は「扶養照会は義務ではない」と発言しており、「扶養照会」はやめるべきではないか。

健康福祉部長 扶養義務者の扶養について、法律では、扶養義務者が明らかに扶養できると判断される場合は、その責任を果たすよう求めています。

副市長 市では、平成17年に男女共同参画プランを策定し、平成19年には男女共同参画推進条例を制定しています。また、毎年、「男女共同参画

女性の地位向上について

山川 憲法は、男女平等を定めているが、日本社会はまだまだ男中心社会となっている。

山川 男女平等にはまだまだというのが実態である。民間の実態もつかみ、数値目標を明確にして取り組みを強化するよう強く求める。

しかし、状況によっては扶養を期待できない場合もあり、調査によって申請をためらうことにならないよう、注意しています。

山川 市の管理職における女性の比率はどうなっているか。

総務部長 管理職である部長、理事、課長では、35人に対して女性5人で、割合は、14.3%となっています。

のつといを開催し、男女共同参画への理解を深める取組を推進しています。

令和3年度から5年間のあわら市総合振興計画について



室谷陽一郎 議員

室谷 後期計画の基本目標に「活力人口10万人 あわら市の創造」を掲げているが、活力人口の定義と10万人とした理由は何か。

市長 多様な形であわら市と強いつながりを築き、あわら市に活力をもたらしてくれる人、担ってくれる人たちのことを「活力人口」と定義しています。

「定住人口」約2万7千5百人と、「関係人口」の中から、当市に縁やゆかりのある人、市外からの通勤通学者、市内の産業振興に関わっている人、あわらのファンなどを合わせて約1万人、「交流人口」では毎年訪れてくれる宿泊リピー

ター約4万4千人を合わせた8万人を活力人口と推定して、これを5年後に10万人にするとしました。

室谷 まずは、「定住人口」の目標値を設定し、事業展開すべきである。

市長 国からの交付金の算出においても定住人口が大きな要素である。

定住人口、関係人口、交流人口を一括りにした目標では、まちづくりが曖昧になると思う。

室谷 総合振興計画のスマートシティ政策の推進とは何か。

創造戦略部長 あわら市ICT推進計画を策定中で、行政手続のさらなるオンライン化やマイナンバーの利活用を推進し

ていくと共に、ペーパーレス化、GIGAスクール構想により導入したタブレットの有効活用、公共施設等でのキャッシュレス化など多岐にわたって検討を進めているところです。

さらに国が推進するスーパースイッチ構想に応募し、高速通信網を整備することも検討しています。

室谷 持続可能な行財政運営については、税収の減少と大型事業の推進で、本当にかじ取りの難しい局面にきている。

実質公債費比率や将来負担比率等の財政指標においても、目標をしっかりと持って臨んでほしい。

水道料金及び下水道 使用料の改定の考え方 方について



北島登 議員

北島 新型コロナウイルス感染症の影響により、現在も不安定な情勢が続く中、長引く影響は深刻さを増すばかりで、市においても市民の生活様式が変わり、福井県唯一の温泉地である、あわら温泉も冷え込み、多くの市民が大変な思いで我慢と苦しい日々を過ごしている。

このような状況下での水道料金及び下水道使用料の改定はどうか。

市長 少子高齢化に伴う社会保障費の増大や新幹線開業に伴う様々な事業、公共施設や道路橋梁など社会資本の長寿命化対策に係る経費などが今後見込まれ

る中、一般会計が担う市民サービスを下させることなく、かつ、これ以上水道・下水道両会計の補助金を増やさないためにも、料金等の改定が必要であると判断し、令和2年3月定例会において、議会の皆様に様々な議論をいただいた上で料金改定の可決をしていただきました。

しかしながら、福井県でも緊急事態宣言が発令され、市民生活に大きな影響があったことから、令和2年6月定例会において、料金等改定に係る条例施行を半年間延期し、令和3年4月施行とする改正案を可決していただきました。

非常に苦渋の決断で

はありますが、予定どおり4月から料金を上げたいと考えています。

北島 地方創生臨時交付金は、1次、2次、3次合わせて6億5千万円弱あった。残っている財源を値上げ補填に充ててはどうか。至って順当な目的で、順当な額だと感じる。

最後に確認する。やはり、料金改定を半年延ばすという考えはないか。

市長 今、現時点で市長の考えをいうことであれば、このまま4月に予定どおり上げさせてもらいます。

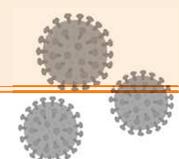
コロナに係るいろいろなものを有効に活用して、市民から喜ばれるようにしたいと思います。

令和3年3月 第105回 あわら市議会定例会 議案等の審議結果及び各議員表決

議案	議決結果	議員															
		堀田あけみ	室谷陽一郎	山口志代治	仁佐一三	平野時夫	毛利純雄	吉田太一	森之嗣	杉本隆洋	山田重喜	八木秀雄	笹原幸信	山川知一郎	北島登	向山信博	卯目ひろみ
○…賛成 X…反対 △…棄権 ……欠席等 ※議長(山田 重喜)は採決に加わらないので「/」で表示																	
専決処分の承認を求めることについて(令和2年度あわら市一般会計補正予算(第14号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度あわら市一般会計補正予算(第15号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度あわら市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度あわら市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度あわら市水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度あわら市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度芦原温泉上水道財産区水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度あわら市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	x	x	○	○	○
令和3年度あわら市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	x	○	○	○	○
令和3年度あわら市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	x	○	○	○	○
令和3年度あわら市農業者労働災害共済特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度あわら市水道事業会計予算	可決	○	x	○	○	x	○	○	○	/	○	○	x	x	x	○	○
令和3年度あわら市公共下水道事業会計予算	可決	○	x	○	○	x	○	○	○	/	○	○	x	x	x	○	○
令和3年度芦原温泉上水道財産区水道事業会計予算	可決	○	x	○	○	x	○	○	○	/	○	○	x	x	○	○	○
あわら市議会議員及びあわら市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○
あわら市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○
あわら市債権の管理に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○
あわら市新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○
あわら市子ども医療費の助成に関する条例及びあわら市母子家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○
あわら市道路の構造の技術的基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○
あわら市教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の候補者の推薦について	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度あわら市一般会計補正予算(第16号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結について(JR芦原温泉駅自由通路建築工事(西口階段部))	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結について(西口交通広場改良工事(その2))	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○
あわら市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○
あわら市下水道条例の一部を改正する条例等の一部を改正する条例の制定について	否決	x	○	x	x	x	○	x	x	/	x	x	○	○	○	○	x

議員と語ろう会中止のお知らせ

市民の皆さまに日ごろの議会活動を広く知っていただくために、春と秋の年2回議員と語ろう会を開催していますが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、春の議員と語ろう会を中止とさせていただきます。
なお、秋の議員と語ろう会は開催予定で計画を進めていきます。



大雪お見舞金

1月の大雪に対してのお見舞金5万円を2月4日に小浜市議会よりいただきました。
全額を市の一般会計に繰り入れ、災害対応に使ってもらうよう要請しました。



討論

令和3年度一般会計予算

あわらは本当に暮らしやすく、子育てしやすいまちだと言われるようにすることが、少子高齢化に歯止めをかける上では大変重要である。また、新幹線関連の全てに反対するわけではないが、必要最小限に経費の見直しをし、削減すべきである。



あわら市下水道条例の一部を改正する条例等の一部を改正する条例の制定

昨年の10月から値上げ予定だったものを昨年の6月定例会において、コロナ禍での市民負担増の状況から、半年間の値上げを延期したものである。

しかし、上下水道事業会計及び財産区水道会計においては、地方公営企業法の適用を受け、料金収入をもって経営を行うという独立採算制が基本原則であり、使用量に応じて受益者が負担するという原則においても、将来の安定的な料金収入の確保を図らなければならないため、4月1日からの値上げはやむを得ない措置である。

